

防犯青森

～令和2年冬号～

NO.272

令和2年12月1日発行

発行人：(公社) 青森県防犯協会連合会
・ 青森県風俗環境浄化協会
印刷所：ワタナベサービス株式会社

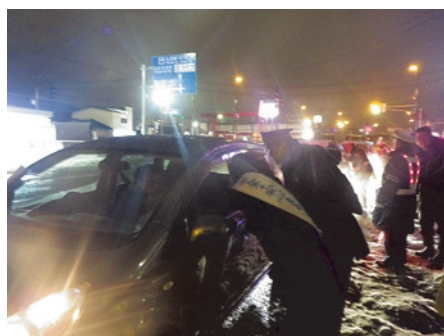
12月1日(火)～1月3日(日)は「年末年始特別警戒活動」期間です！

◇年末年始特別警戒活動◇

青森県警では年末年始特別警戒を実施して犯罪や事故を抑止する対策を強化しています。

年末年始は、慌ただしく、心にゆとりがなくなる時期なので、少しの油断や心の隙から犯罪や事故に巻き込まれるおそれがあります。

日常生活の安全と安心を確保するため、警戒活動へのご理解とご協力をお願いします。



◇活動重点◇

- (1) 強盗事件等各種犯罪の未然防止及び街頭警戒活動の強化
- (2) 交通死亡事故の抑止及び飲酒運転の根絶
- (3) 暴力団排除活動の積極的な推進
- (4) テロ等突発重大事案の未然防止

※今年は新型コロナ禍のため、県下一斉警戒取締活動を見合わせ。(写真は過去のもの)

年末・年始の犯罪を防止しよう

◇強盗対策◇

年末は、金融機関、コンビニエンスストア等を対象とする強盗事件の発生が懸念されます。事業所の皆さんは、被害に遭わないよう

- 店舗内外の見回りによる警戒、強盗模範訓練の実施
- お客様への積極的な声掛け
- 防犯カメラ、通報装置など防犯機器の点検・整備

を行い、防犯体制を見直し、強化しましょう。



◇特殊詐欺対策◇

県内では架空請求詐欺をはじめとする特殊詐欺被害が発生しています。

警察官や市町村職員、金融機関職員が口座の暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを取りに行くことはありません。

不用意に家族を含む個人情報（氏名、生年月日、勤務先など）を教えないでください。

詐欺の手口を知り、警戒心をもって詐欺被害を防止しましょう。



冬休み中の少年非行を防止しよう

子どもたちに『愛の一声』を！

～子どもたちを非行や
犯罪から守るために～

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、外出の機会が減っているとはいえ、年末年始はイベントが目白押し！冬休みの開放感に加え、クリスマスやお正月等のイベントに気持ちが緩み、深夜はいかい、飲酒、喫煙等の不良行為に走ってしまうおそれがあります。

地域みんなで子ども一人ひとりに目を配り、非行を見逃さず、犯罪に遭わないよう「愛の一声」をかけてあげましょう。



県内の非行概況

県内非行少年、不良行為少年の検挙・補導状況～10月末暫定値

● 刑法犯少年

少年非行のバロメータである刑法犯少年（窃盗や暴行等、刑罰法令に触れる行為をした少年）の検挙補導状況をみると、前年同期比で1人減少しているものの、犯罪少年（14歳以上）が4人増加しています。

● 不良行為少年

不良行為少年（深夜はいかい、喫煙、飲酒等で補導された少年）は1,016人で、前年同期比で652人減少しているものの、喫煙での補導数が増加しています。

区分\年別対比	R1.10末	R2.10末	増減数	増減率
非 行 少 年	122	129	7	5.7
刑 法 犯 少 年	104	103	▲1	▲1.0
犯 罪 少 年	65	69	4	6.2
触 法 少 年	39	34	▲5	▲12.8
特 別 法 犯 少 年	12	20	8	66.7
犯 罪 少 年	9	20	11	122.2
区分\年別対比	R1.10末	R2.10末	増減数	増減率
不 良 行 為 少 年	1,668	1,016	▲652	▲39.1
深 夜 は い か い	838	361	▲477	▲56.9
喫 煙	265	276	11	4.2
飲 酒	282	203	▲79	▲28.0
そ の 他	283	176	▲107	▲37.8

少年問題に関するご相談は

《ヤングテレホン》 0120-58-7867 (警察本部)

017-776-7676 (青森)

0178-22-7676 (八戸)

0172-35-7676 (弘前)

受付～土・日・祝祭日・年末年始を除く月～金 8:30～17:15

《警察安全相談》 017-735-9110 または #9110

受付～土・日・祝祭日・年末年始を除く月～金 8:30～17:00

《ヤングメール》 youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp

受付～24時間受付、回答は、土・日・祝祭日・年末年始を除く2～3日後となります。



コラム

「防犯青森」冬号本欄の担当も4回目を迎えた。令和2年は新型コロナウイルスの発生以来、4月の第1波から7月の第2波を経て、今また第3波の到来。まさにコロナで始まり、コロナで終わる年といえる。この間、感染防止措置としていわゆる「3密」の回避や「ソーシャルディスタンス」確保の徹底が求められた。

コロナ・ショックにより、例年であれば、開催されるはずの安全・安心県民推進大会といったイベントや定時総会などの会議も中止や文書決議での対応を余儀なくされた。ウィズコロナの時代、仕事はテレワークに変わり、従前東京で開催されてきた全防連会議も初めてリモート会議となるなど、社会システムの変容をもたらした。また、人の往来による感染拡大が危惧され、ステイホームという我慢を強いられている。先日臨時理事会の折、長年、少年非行防止活動に従事してきた出席者から、「コロナ禍で巣もり状態が続き、遣り切れない」と落胆する声に接した。コロナの収束が見通せず、防犯活動もままならない今こそ、アフターコロナを見据えて、活動再開のための準備が求められる。(ム)

初詣の雑踏事故等を防止しよう

多数の参拝者による雑踏事故等を防止するため、主催者や警察官等が整理・誘導に当たっています。事故に遭わないため、次の点に注意しましょう。

1 整理・誘導に従いましょう

人出が多く混雑が予想される場所では、係員や警察官の誘導・指示に従いましょう。

2 押し合い、割り込みはやめましょう

参道・拝殿前など混み合う場所での押し合いや割り込みは、大きな事故のきっかけとなる危険性があります。

心にゆとりを持って行動しましょう。また、小さいお子さんが押されて転んだりしないように、保護者の方は十分に注意しましょう。

3 混雑する時間帯は避けましょう

初詣には、混雑する時間帯があります。

小さいお子さんやお年寄りがいる場合は、混雑する時間を避けた方が安全です。

4 降雪に注意

階段等は、凍結や積雪などで滑りやすくなっているので、足下に注意しましょう。

5 交通事故防止

神社・お寺の周辺は非常に混み合います。

警察官や係員の指示に従って、安全運転を心がけましょう。

路上駐車は、交通混雑を誘発するほか、救急車など緊急車両の通行の妨げとなります。

駐車場等に駐車してから参拝しましょう。



[令和元年善知鳥神社での警備状況]

青森県から暴力団を排除しよう！

令和元年末現在、青森県内には約180人の暴力団組員等があり、様々な方法で、県民生活や事業活動に食い込み、資金を得ようとしています。

このような暴力団を排除するため、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（暴力団対策法）」や「青森県暴力団排除条例」により、次の行為が禁止されています。

こうした禁止行為に該当するようなことがありましたら、お近くの警察署へご相談ください。

県民の皆様のご協力をよろしくお願いします。



暴力団対策法で禁止されていること

- 暴力団員が飲食店等に対し、みかじめ料・用心棒代・ショバ代などの名目で金銭を要求する行為
- 暴力団員が飲食店等に対し、業務用の物品や正月用品である門松、しめ縄、干支の置物などを購入するよう要求する行為
- 暴力団員が、公共料金、家賃、商品購入代金などの支払いの免除や猶予を要求する行為
- 暴力団員が事業者に対し、寄付金や賛助金等の名目で金銭を要求する行為
- 暴力団員が、クリーニングした衣類、購入した商品などに「欠陥がある」などと因縁をつけ、損害賠償の名目で金銭を要求する行為

青森県暴力団排除条例で禁止されていること

- 営業上のトラブルを抱えた事業者が、暴力団員にトラブルの対処を依頼し、その謝礼として現金を渡す行為
- 暴力団員が、トラブル解決や用心棒代などの名目で、事業者から金品等の供与を受ける行為
- 暴力団員が、自分が暴力団員であることを隠す目的で、他人の名義を利用する行為
- 暴力団員に自分の名義を利用させる行為
- 不動産業者が、暴力団事務所として使用されることを知りながら、暴力団員に物件を売却する行為
- 小学校等の施設周囲200メートル以内に、暴力団が新たに組事務所を設ける行為

○安全・安心まちづくり青森県民大会開催

10月9日青森公立大学において「令和2年度安全・安心まちづくり青森県民大会」(県、県教委、県警本部、県防連主催)を開催。今年は新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加人員及び開催時間を縮小しての開催となりました。冒頭、次の方々が表彰されました。心からお祝いを申し上げます。(敬称略)



(防犯名誉金章の伝達)

◎警察庁長官・全国防犯協会連合会長

連名表彰

防犯名誉金章

八戸地区 坂本 美洋

防犯名誉銀章

弘前地区 鎌田 篤子

五所川原地区 成田 英一

◎全国防犯協会連合会長表彰

防犯名誉銅章

五所川原地区 坂本 誠一

三沢市 中村 義衛

八戸地区 菅原 敬一

七戸地区 米内山達雄

鰺ヶ沢地区 滝淵 昭三

三戸地区 松原 一夫

功労ボランティア団体

つがる市 車力ディフェンス
パトロール隊

◎東北管区警察局長・東北防犯協会

連絡協議会長連名表彰

防犯功労者

むつ地区 山田 洋一

八戸地区 坂本 清武

三沢市 田代 健治

弘前地区

青森地区

鰺ヶ沢地区

三戸地区

七戸地区

五所川原地区

防犯功労団体

八戸地区連合防犯協会根城地区防犯協会

三小地区防犯パトロール隊

◎青森県警察本部長・青森県防犯協会連合会長連名表彰

防犯功労者

青森地区

青森地区

青森地区

八戸地区

八戸地区

八戸地区

弘前地区

弘前地区

弘前地区

五所川原地区

五所川原地区

五所川原地区

黒石地区

漆畑 弘

渡邊 久雄

工藤 博利

奥山 茂

安村 寛

福士 憲逸

神 正光

工藤 信子

赤坂 嘉信

田畑 稔

釜石 武志

佐々木雅治

阿部 勝光

熊谷 信男

鈴木 誠

赤城 滋

新谷 勝彦

磯野 俊雄

櫻庭 清美

十和田市

十和田市

三沢市

おいらせ町

むつ地区

むつ地区

野辺地区

つがる市

三戸地区

鰺ヶ沢地区

外ヶ浜地区

五戸地区

平内地区

防犯功労団体

八戸地区連合防犯協会は川地区防犯協会

弘前地区防犯協会西目屋支部

弘前地区防犯協会千年支部

柏警察官駐在所連絡協議会

鰺ヶ沢地区防犯指導隊轟木支隊

外ヶ浜地区防犯協会外ヶ浜町蟹田防

犯婦人部

五戸地区防犯協会戸来地区防犯協会

女性部

盛田 時江

澤巳 登

高橋 三郎

川口 弘子

田中喜久美

澤頭あい子

中嶋 良次

前田 隆昭

神明前八重子

西崎 昭一

高森キクエ

長峯 賢一

辻村 義雄

○臨時理事会の開催

11月11日青森市において、県防連の臨時理事会を開催し、代表理事及び業務執行理事の業務報告が行われ、出席理事及び監事全員の了承を得て閉会した。今年は、折からのコロナ禍のため、決算理事会や定時総会を文書決議に替えたところであるが、代表理事等の業務報告は法令上省略できないことから、この日の開催となった。

○本年度少年防犯弁論大会を中止

第68回少年防犯弁論大会は、9月25日西部大会をつがる市で、また、10月2日東部大会を三沢市を会場に、それぞれ開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大

防止の観点から、開催を見合わせることにし、来年度あらためて両市で開催することを予定している。

○防犯指導隊幹部等研修会の中止

11月27日青森市内において開催を予定していたみだしの研修会は、県内での新型コロナウイルスクラスター感染の発生や「第三波」の到来が危惧されたところから、急遽開催を中止した。

○県防連今後の予定

令和3年2月下旬 防犯連絡所総代会議(青森市)

3月中旬 年度末理事会(青森市)

賛助会員を募集しています

県防連の事業運営は、寄附金、正会員及び賛助会員の会費、市町村の負担金、県の補助金、事業収入等によってまかなわれています。当会の事業活動にご理解のある団体、企業及び個人に賛助会員として入会をお願いしております。

年会費は、個人会員5,000円/口、団体会員10,000円/口で、一口以上、何口でも加入いただけます。(寄附金及び会費は、特定公益増進法人への寄附金として、所得税・法人税等税制上の優遇措置があります。)

◇令和2年入会 青森市/ (公財) 日本防災通信協会青森県支部様

◇令和元年入会(順不同) 青森市/ まるかい(有)様、(有)マルカワ渋川せんべい様、塩原貨物(株)様、赤平設備工業(株)様、東北水道設備工業(株)様

つがる市/ (株)箱田住宅工業様

入会申込等詳細は当県防連のホームページ(URL <http://aokenbouren.sakura.ne.jp>) をご覧いただくか、下記までお問い合わせ下さい。